

# 埼玉岳連

昭和47年10月1日 発行

発行所 埼玉県山岳連盟

埼玉県東松山市松葉町2-15-8

発行人 清水 武 甲

編集人 花 輪 滋 実

## 登山に思う

清水 武 甲

俳人山頭火は山に関してこんな言葉を書いていました。西洋人は山を征服しようとする

東洋人は山を観照する

山は科学の対象ではなく、芸術品である

私はじっと山を味うのである。

また山の句にも

わけ入ってもわけ入っても青い山

という名作があります。

山というものに対する自然観賞ではなく、その作品のうちに深い哲学的な山頭火の自然に対する東洋的な生き方を感ぜられるのです。私も私なりに自然というものの対する考え方のうちに東洋的な自然に対する精神的なものをもち続けているつもりでいるのです。しかし、それはあくまで個人の考え方であって、近代登山が東洋的なものでよいとは思っていない

のです。自然を愛し、山を楽しむ心はどうかしなければならぬという約束はなく、人間一人の自由な考え方でよい訳だと思っています。ですが、近代登山は東洋的な山に對する考えただけでは解決の出来ない、いろいろの要素を持つていと思うのです。近代登山には、東洋も西洋もないのです。登山技術、精神力、登山用具の完備によって可能とさえ考えられていた山は次々に征服されてゆくのです。征服という言葉が東洋的、日本的でないにしても現実には征服という形で行われ、それぞれの登山家はそれを満足しているのです。過去の登山家の

ように、精神的、信仰的といふことだけでは近代登山には通用しないのです。日本国内に於ける山岳という言葉は、旅という言葉と同義語になっているのです。明治時代の登山ということ、山岳という言葉は或る意味では今日考える内地の山に関する考え方より登るというそのことに技術、精神共に想像も出来ないほど大変なことだったと思います。しかし、それが交通事情等によつて山岳ということから旅の一部にさえ組み入れられるほど安易な行程になってしまったのです。近代登山は最早ただの趣味というだけでは許されないほど高度のものを必要としているのです。

それは高度の登山技術、鍛え上げられた精神力、そして完全なる登山用具だと思えます。

山があるから登る、それだけではいけないのです。あるから、登るためにも登る前の心と物との完全なる調和が必要で

山に登るから登山者であるという前に、完全なる登山の出来る登山家であればならないのです。

登る登山家である前に思考する登山家であってほしいものです。

## やぶーぎ

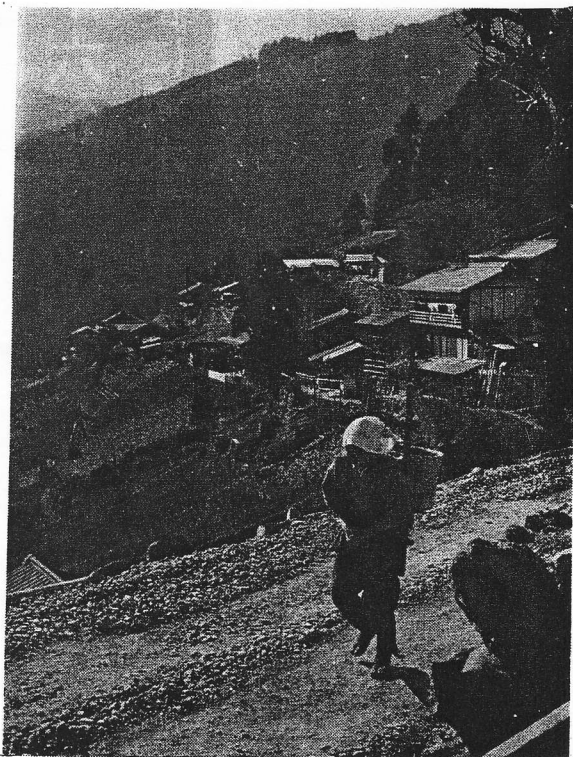
今年の二月富士山において指導員の検定が行われ、七月の理事会で二種二名、地区十一名が新たに承認され指導員名簿に書き加えられた。

近ごろの登山はモラルやマナーよりも技術や体力の方に重点がおかれ、それを支持する者も少なくはない。それが是非かはともかくとして、指導員の心底に流れるものは人間性という精神なのではないだろうか。

山頂がゴミの山となり悪臭をはなちハエなどが群れ飛ぶのはもうあたりまえでさして気もとめなくなった。しかし、これでよいのか、だまってみすごしてよいのかと考えさせられる。

思うに未組織登山者はもちろんのこと山岳会(部)においてもそういった登山のマナーなり登山のモラルを会員に指導しているだろうか。我々は山を愛する者として指導員の養成や未組織登山者の組織への加入などやらねばならないと思う。

(完)



荒川最奥の村 栃本

ここに信州、甲州に越える関所があった。

# 昭和四十六年度総会終了

## 会長に清水武甲氏留任す

去る、四月十六日(日)、  
に本県の総会が開催されまし  
た。

一、期日 昭和四十七年四月  
十六日

一、会場 秩父市野坂町  
埼玉県青少年会館

一、式次第

○開会のことば

○会長あいさつ

○理事長あいさつ

○議長選出「井上孝道」  
氏を選出

○議長あいさつ

○議題

(イ)昭和四十六年度事業報告  
加藤事務局長より資料によ  
り報告があり、続いて三浦連  
対部長、斉藤指導部長の報告。

(ロ)昭和四十六年度会計報告  
事務局の加藤長市郎氏より  
明細な報告があり、収入八十  
万二千三百七十五円、支出六  
十五万七千九百五十五円差し引き  
残高十四万五千二百八十円で  
来年度へ繰り越し。

また特別会計の来年度への  
繰り越し金は十万八千八百五十  
円、これは遭対用の資金として  
繰り越す。

(ウ)昭和四十七年度事業計画  
案

事業部より説明があり賛成  
多数で提案通り承認(別記)。

(エ)昭和四十七年度予算案  
事務局より説明があり提案  
通り承認。

(オ)役員選出

(カ)新役員あいさつ

○閉会のことば

昭和四十七年度  
新役員決定

一、会 長 清水 武甲

一、副 会 長 大沢 亮一

一、理 事 長 野井 篤

一、副 理 事 長 三浦 一郎

一、事務局長 加藤長市郎

一、指導部長 井古田忠男

一、事業部長 久保 征一

一、海外担当 西村 捷夫

以上の四名の執行部も決定し  
ました。

### 理事会報告

第一回定期理事会は、去る  
五月二十八日(日)、午前十  
時より、東松山市公民館にて  
開催されました。主な決定事  
項は次の通りでした。

一、会長委嘱理  
事について

田山 敏正、  
藤 誠の三理  
事が推せんさ  
れ承認されま  
した。

二、各部の部長  
選出、委嘱

三、六月、七月  
の事業計画と  
して、熊谷地  
区と秩父地区  
で遭難予防対  
策としての映  
画と講演会開  
催の予定

四、十月までの大きな事業と  
して、

登山教室(二子山)  
沢登り講習会(奥秩父真ノ  
沢)

以上三件が内定しました。

○第二回理事会開催  
本年度二回目の理事会が東  
松山市公民館において七月三  
十日(日)午前十時より行な  
われ、沢登り講習会、登山教  
室等、八月、九月の行事につ  
いて実施要項の作成を重点に  
おいて討論が交わされ次の事  
項が決定されました。

一、沢登り講習会について  
日時 八月二十五日、二十  
六日、二十七日

二、登山教室開催について  
○会場 奥秩父真ノ沢  
○集合 八月二十五日(金)  
午後十時 三峰口駅  
前  
○日程 二十五日 赤沢出合  
でビバーク。  
二十六日 柳小屋  
甲武信岳  
二十七日 甲武信小  
屋→真ノ沢林道→川  
俣

○食糧 各自自炊  
○装備 夏山登山の服装、ワ  
ラジ、ゼルスブストラ  
イル、ザイル。  
○参加費 二百五十円也

二、登山教室開催について  
○目的 一般社会人で未組織  
者の登山愛好者の基  
礎技術の指導と組織  
への加盟をはかり遭  
難事故を未然に防ぐ  
ことを目的としま

○期日 九月二十三日、二十  
四日

○会場 双子山

三、地区指導員二十一名の認  
定を行いました。今回新し  
く埼玉県公認指導員に認定  
された方は下記の通りです。  
(本田技研) 森田 一郎、小  
川 伸一郎。(熊谷岳連) 花  
輪 滋実、根岸 幸安、長 孝  
(本庄岳連) 井古田忠男。(浦  
和岳連) 大久保 孟、菅井  
清二、新井 進、榎本 昇、  
菅野 正信。

四、その他報告事項  
遭対映画会報告

○熊谷地区  
七月三日、市民会館で実  
施。

○秩父地区(七月二十三日)  
第三回理事会報告

一、期 日 九月三日(日)  
午前十時より

一、会 場 東松山市民会館

一、出席者  
野井、三浦、浅見、斉藤  
西村、後藤、田中、久保  
杉山、田部井、安藤、  
井古田、加藤、新井、  
委任状 大沢、田山

一、議 題  
○沢登り講習会報告

○登山教室について

○県体 山岳登山大会につ  
いて

○岳連ニュースについて  
その他

### 執行部は若返りをねらう

執行部は若返りをねらう

執行部は若返りをねらう

執行部は若返りをねらう

山とスキー用品専門店

スポーツ

埼玉県熊谷市末広1丁目35番地

TEL (0485) 22-4858

運動具一式

マツバススポーツ

熊谷市弁天町52

TEL (0485) 21-2068

## 昭和 47 年度 事業 計画

| 月           | 事 業 部                                                                   | 遭 難 対 策 部                              | 指 導 部                                   |
|-------------|-------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------|-----------------------------------------|
| 5 月         | ○ 理 事 会                                                                 | ○ 遭難救助技術講習会                            | ○ 指導員会開催                                |
| 6 月         | ○ 机上講習会                                                                 | ○ 遭対映画会<br>○ 夏山遭難防止キャンペーン作成            |                                         |
| 7 月         | ○ 理 事 会                                                                 | ○ 遭対映画会                                |                                         |
| 8 月         | ○ 沢登り技術講習会                                                              |                                        | ○ 指導員研修会                                |
| 9 月         | ○ 理 事 会<br>○ 登山教室                                                       | ○ 遭対映画会<br>○ 遭難事故の追跡調査                 | ○ 一般参加者に対する<br>登山指導(登山教室)<br>○ 国体選手強化合宿 |
| 10 月        | ○ 県民体育大会山岳登山大会<br>○ 国民体育大会山岳登山大会                                        |                                        |                                         |
| 11 月        | ○ 理 事 会<br>○ 机上講習会                                                      | ○ 冬山遭難防止キャンペーン作成                       |                                         |
| 48 年<br>1 月 | ○ 理 事 会<br>○ 海外登山研究会中央協議会                                               | ○ 地区別遭難対策研究協議会                         |                                         |
| 2 月         | ○ 積雪期登山技術講習会                                                            | ○ 救助技術講習会                              | ○ 指導員検定会                                |
| 3 月         | ○ 雪洞技術講習会<br>○ 理 事 会<br>○ ナンガバルバット遠征隊出発<br>○ 関東地区登山大会参加<br>○ 全日本登山大会 参加 | ○ 救助技術講習会<br>○ その他年間を通じ遭難対策の説<br>明会を開催 | ○ 指導員検定会                                |

## 事務局 便り

○ 遭難救助テキストの頒布を  
致します。希望者は希連事  
務局まで申し込んで下さい。  
一部六〇〇円  
○ 登山届用紙が印刷出来てお  
ります。一冊二二〇円

○ 所属証明書の本年度  
で配布しております。未  
だ所持していない会員は至  
急旧証明書と取り替えて下  
さい。  
○ 地区指導員で更新手続の終  
了してない方は至急行なっ  
て下さい。

○ 登山指導教程、一部六〇〇  
円のところを四五〇円で頒  
布しております。  
未だ残部が一〇冊程ありま  
すので、希望者は事務局ま  
で申し出て下さい。  
東松山市松葉町二一五八  
加藤長市郎方

第二十七回・国体山岳登山大会  
県選手・監督決定する

「太陽国体」をテーマ  
「明るく、たくましく、うら  
わしく」をスローガンにか  
けて、いよいよ第二十七回鹿  
児島大会は十月二十二日より  
二十七日まで鹿児島県で開催  
されますが、山岳競技も、開  
会式終了後、二十二日夜は指  
宿市に宿泊、  
二十三日計画  
輸送により会  
場地の屋久島  
へと渡ります。  
登山活動は  
宮ノ浦岳を中  
心に二十四日  
より二十六日  
までの三日間  
行なわれます  
が、埼玉県チ  
ームも監督に  
杉山泰明理事  
を決定し、選  
手も春日部岳  
連より角田春  
男、熊谷地区  
岳連より田口昭男、小川岳連  
から久保征一の三名の選手が  
推せんされ、高校チームは、  
監督に川越工業の高橋 守教  
諭を選手は川越工業高校の吉  
川 誠、狭山工業の毛利泰明  
両君が選出されました。  
南国の太陽の下、海の青、  
杉の原生林の緑とのおりなす  
美しいコースでの本県選手団  
のご活躍を期待したいもので

県体登山大会は雲取山  
昭和四十七年度、県民体育  
大会山岳登山大会は十月二十  
二日、二十三日の両日、雲取  
山において実施いたします。

高校の部  
監督 高橋 守  
川越工業高校教諭  
川越市富士見二六一  
一〇  
選手 吉川 誠  
川越工業高校  
入間郡日高町北平沢  
七三〇  
毛利泰明  
狭山工業高校  
川越市山城九一

選手 角田春男  
春日部市役所勤務  
春日部市粕壁六一六  
一六  
田口昭男  
石黒製作所勤務  
熊谷市肥塚二二一  
久保征一  
自家営業  
比企郡小川町小川一  
〇三一

監督、選手紹介  
一般の部  
監督 杉山泰明  
県体連理事  
春日部市役所勤務  
本庄市若泉町一一  
四一六  
選手 角田春男  
春日部市役所勤務  
春日部市粕壁六一六  
一六  
田口昭男  
石黒製作所勤務  
熊谷市肥塚二二一  
久保征一  
自家営業  
比企郡小川町小川一  
〇三一

登山 装 備 製 造

山 装 舎

野 井 篤

入間郡毛呂山町小田谷 615

TEL 04929-4-1713



皆様から愛されている



の登山用品

# 岳連参加を

みんなの協力なしでは

やつていけない

岳連も創立以来二〇年近くになります。その間色々な事がありましたが昨年、一昨年は振り返って見ますと、大変苦勞の多い年でありました。

一昨年は日山協の分担金と岳連の赤字の問題、昨年はそれが終つてようやく軌道に乗りかかった所に日山協地区別遭難対策協議会の当番が廻って来たこととです。その規模は約百名参加費用約六〇万以上もかかります。(費用は日山協持ち、日山協は日体協の補助金で行う)ところが運の悪い事にその金は日体協からの補助金がおくれ、開催県立替えという最悪の事態になってしまいました。

銀行からの借用経験もないし、個人からの借用は会長が人間関係を心配して反対だし結局地元秩父岳連、その他からの借用で無い金をやりくりして無事終了することが出来たのです。

しかしこれには事務局、遭難関係担当者、その他有志の「全国の岳人のため」にどうしてもやろうという心意気と

協力があったから出来たこと

です。

最悪の事態に心から協力しあえる事の素晴らしさ、みんながその気になれば出来るんだという事をこの時程強く感じ

た事はありませんでした。それにしても実際に金をやりくりした事務局の苦勞は大変な

今年度の県岳連総会において、秩父の登山道について一部廃道にするという話があったが、この件についてお知らせしたい。

秩父のある山小屋で古くあった橋を補修した事により事件になったが、問題の橋の上

部で登山者がスリップして、橋のらんかん

を突き破って川に転落した。その後事故者の山へ入る人は、自分の過失を他へ向けるような登山者は来てもいたくないとのこと

無過失責任が追求された。小屋とすれば善意で行った行為に対し無過失責任という汚名をさせられたわけだが、この事件により秩父にお

ものだったと思います。

最近埼玉は東京につく遭難の多い県になっています。まことに悔むべき事ですが実際は未組織登山者と他地区山岳会員でしめられています。岳連会員は昨年一昨年も事故0です。とにかく岳連発足以来三、四名ですがこれは大変な努力の現われだと思っています。

私達はいつも「仲間を一名も失ってはいけないんだ」と心にちかっています。特に遭難担当者も大変な努力をしています。そんな私達の気持ちが岳連全体の気持ちにつながって

最近では、県岳連の事業も、問題の一つに、いまだ県岳連遭対部、指導部等の充実したスタッフにより事業も年々活性化しが見え、いまだで慢性的な動きを、次々と新しい試みがなされてまいりました。又、各地区を代表する理事もそれぞれ責任感を感じ、積極的に活動しています。

非常な強さで自覚し、積極性が高まりました。先達達のよきアドバイスにより岳連の活動も円滑さが増すと共に、対外的活動でも、すでに本年度すでに三回、遭難防止の「映画と講演の会」を実施、積極的に「日山協」に協力しております。しかし今後残された

岳連の各行事には一人でも多く参加して下さい。皆さんで岳連を良くしようではありませんか。

皆様の絶大な御協力をお願い申し上げます。(野井篤)

最近では、県岳連の事業も、問題の一つに、いまだ県岳連遭対部、指導部等の充実したスタッフにより事業も年々活性化しが見え、いまだで慢性的な動きを、次々と新しい試みがなされてまいりました。又、各地区を代表する理事もそれぞれ責任感を感じ、積極的に活動しています。

非常な強さで自覚し、積極性が高まりました。先達達のよきアドバイスにより岳連の活動も円滑さが増すと共に、対外的活動でも、すでに本年度すでに三回、遭難防止の「映画と講演の会」を実施、積極的に「日山協」に協力しております。しかし今後残された

岳連の各行事には一人でも多く参加して下さい。皆さんで岳連を良くしようではありませんか。

皆様の絶大な御協力をお願い申し上げます。(野井篤)

最近では、県岳連の事業も、問題の一つに、いまだ県岳連遭対部、指導部等の充実したスタッフにより事業も年々活性化しが見え、いまだで慢性的な動きを、次々と新しい試みがなされてまいりました。又、各地区を代表する理事もそれぞれ責任感を感じ、積極的に活動しています。

非常な強さで自覚し、積極性が高まりました。先達達のよきアドバイスにより岳連の活動も円滑さが増すと共に、対外的活動でも、すでに本年度すでに三回、遭難防止の「映画と講演の会」を実施、積極的に「日山協」に協力しております。しかし今後残された

岳連の各行事には一人でも多く参加して下さい。皆さんで岳連を良くしようではありませんか。

皆様の絶大な御協力をお願い申し上げます。(野井篤)

最近では、県岳連の事業も、問題の一つに、いまだ県岳連遭対部、指導部等の充実したスタッフにより事業も年々活性化しが見え、いまだで慢性的な動きを、次々と新しい試みがなされてまいりました。又、各地区を代表する理事もそれぞれ責任感を感じ、積極的に活動しています。

非常な強さで自覚し、積極性が高まりました。先達達のよきアドバイスにより岳連の活動も円滑さが増すと共に、対外的活動でも、すでに本年度すでに三回、遭難防止の「映画と講演の会」を実施、積極的に「日山協」に協力しております。しかし今後残された

岳連の各行事には一人でも多く参加して下さい。皆さんで岳連を良くしようではありませんか。

皆様の絶大な御協力をお願い申し上げます。(野井篤)

最近では、県岳連の事業も、問題の一つに、いまだ県岳連遭対部、指導部等の充実したスタッフにより事業も年々活性化しが見え、いまだで慢性的な動きを、次々と新しい試みがなされてまいりました。又、各地区を代表する理事もそれぞれ責任感を感じ、積極的に活動しています。

非常な強さで自覚し、積極性が高まりました。先達達のよきアドバイスにより岳連の活動も円滑さが増すと共に、対外的活動でも、すでに本年度すでに三回、遭難防止の「映画と講演の会」を実施、積極的に「日山協」に協力しております。しかし今後残された

岳連の各行事には一人でも多く参加して下さい。皆さんで岳連を良くしようではありませんか。

皆様の絶大な御協力をお願い申し上げます。(野井篤)

## 最近の県岳連の傾向

### 編集室

\*\*\*\*\*

〇馴れぬことをやるということは実に苦勞の多いものだ

と痛感した。立派な岳連報に

努力したつもりだが、はたして読者の心をつかみ取る事ができるかどうか疑問である。

〇発行が遅れれば記事に多少時間がかかってくる。

〇次号より地区岳連の声をより多くのせてゆきたいと考えている。行事、こぼれ話、体験談など大小にかかわらず編集の方へ寄稿くだされば幸いである。

〇この岳連報を長く続けさせることのできるのは岳連加盟の会員次第である。と考える。生まれたばかりのかよわい者を立派なたくましい者に育ててくれるのは岳連加盟の会員以外にない。と考える。御意見、御協力をよろしく願いたい。

〇夏の山にぎわいもようやく終り、山はもとど静けさを取りもどした。秋山の美しさを求めて、また山へ入る人も多かるうが、天候だけは気をつけて楽しんできてもらいたいものである。

(編集部)

## 秩父の事件で

### 一言意見

ある。尚秩父

たいとの事で

ないようにし

行い、事故の

前に補修等を

ら事故発生以

て、事故の

## 申し込みは

### 一ヶ月前までに

#### 山岳遭難防止の映画会

山岳遭難防止「講演と映画の夕べ」について今年度はすでに上尾・熊谷・小鹿野の三ヶ所で実施しました。

これから行う予定の所又は希望している所は約一ヶ月前までに、遭対部へ御連絡下さ

す。